

国立大学法人宮崎大学教育研究評議会（平成18年度第5回）議事要旨

日 時 平成18年9月28日（木）13:00～14:59
場 所 事務局大会議室
出席者 住吉学長、碓理事、江藤理事、大谷理事、水光副学長、谷本副学長、
教育文化学部：作田学部長、岩本教授、医学部：河南学部長、
工学部：本田学部長、農学部：小八重学部長、赤尾教授
永田附属図書館長、福田産学連携支援センター長、中山フロンティア科学実験総合センター長、
芋生大学教育研究企画センター長、村岡共通教育部長
欠席者 名和理事、医学部：池ノ上教授、工学部：平野教授

1. 前回議事要旨の確認

前回（平成18年度第4回）議事要旨（案）（配付資料1）が確認された。

2. 議 題

（1）平成19年度大学機関別認証評価の受審について

碓理事から、大学機関別認証評価に係る自己評価書（試作版）が作成されるまでの経緯及び評価室から自己評価書（試作版）の検証結果が出た旨報告があった。

引き続き、水光副学長から、配付資料2により認証評価の基本的な観点毎の検証結果及び改善を要する点（問題点等）、基準5及び6については新たに調査が必要であるため近日中に各学部等に調査を依頼する予定であること、大学院設置基準の改正があったことから大学院教育については特段の努力をお願いしたいこと等について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

また、碓理事から、11月14日（火）に東京農工大学の先生を招いて認証評価のための講演会を開催する予定であることのご案内があった。

（2）教育研究組織等の自己点検・評価及び外部評価の実施について

水光副学長から、配付資料3-1～3-2により平成18年度に実施する教育研究組織等の自己点検・評価及び外部評価の実施要項の説明、また、外部評価委員会委員の選出については評価室と学長に一任してほしいことについて説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

（3）生涯学習教育研究センターと大学教育研究企画センターの統合について

碓理事から、配付資料4により生涯学習教育研究センターと大学教育研究企画センターの統合について体制（案）等の説明があり、芋生大学教育研究企画センター長から、センターの名称について「教育研究」と「地域連携センター」の間に「・」を入れた方が外部から見た時にわかりやすいのではないかとの意見が述べられた。審議の結果、大枠は配付資料4のとおりでいくこと、名称は「教育研究・地域連携センター」とすることが了承され、本日の役員会に諮ることとなった。

（4）「高等教育コンソーシアム宮崎」単位互換の協定書(案)等について

碓理事から、配付資料5により高等教育コンソーシアム宮崎単位互換に関する協定書（案）について説明があり、審議の結果、保険について大学にいる時のみの保障ではなく移動時の交通事故等も保障することについて高等教育コンソーシアム宮崎運営委員会に確認することとして、了承された。

3. 報告事項

（1）宮崎大学における情報化推進基本構想(案)について

水光副学長から、配付資料6-1～6-2により宮崎大学における情報化推進基本構想（案）について、基本構想（案）ダイジェストの説明、9月中旬に本学ホームページ（学内専用）に掲載し意見を募集していること、教職員に基本構想を理解いただくため各学部長等宛に案内を出す予定にしていること等について報告があった。

- (2) 平成18年度事業計画の実施状況等(中間報告)の調査について
水光副学長から、配付資料7により平成18年度事業計画の実施状況等(中間報告)調査のWeb入力スケジュールについて報告があった。
- (3) 宮崎大学の組織評価の基本的な考え方について
水光副学長から、配付資料8により宮崎大学の組織評価の基本的な考え方について報告があった。
- (4) 平成19年度学年暦について
学務部長から、配付資料9により平成19年度学年暦について報告があった。
- (5) 「高等教育コンソーシアム宮崎」コーディネート科目について
学務部長から、「高等教育コンソーシアム宮崎」コーディネート科目について、配付資料10のとおり4名の担当講師を推薦した旨報告があった。
- (6) 「高等教育コンソーシアム宮崎」単位互換のための特別講演会について
学務部長から、配付資料11により10月7日(土)13時30分から宮崎公立大学交流センターにおいて開催される「高等教育コンソーシアム宮崎」単位互換のための特別講演会について案内があった。
- (7) 「みやにちフォーラム21」の開催について
福田産学連携支援センター長から、配付資料12により9月29日(金)14時から宮日会館11階ホールにおいて開催される「みやにちフォーラム21」について案内があった。
- (8) 環境報告書(案)について
企画管理課長から、配付資料13により国立大学法人宮崎大学環境報告書2006(案)について報告があった。
また、永田附属図書館長から、報告書中の「宮崎大学の目標・理念」の記載について、配付資料2「認証評価の基本的な観点毎の検証結果及び改善を要する点(問題点等)」に基づき、「理念・目標」の順に統一した方がよいのではとの意見が述べられた。
- (9) 研究費の不正使用・研究活動の不正行為への対応について
学長から、配付資料14により研究費の不正使用・研究活動の不正行為への対応について報告があり、各部局等においては教職員に周知徹底してほしい旨要請があった。
- (10) 各学部等の動向報告について
教育文化学部長、医学部長、工学部長、農学部長、医学部附属病院長、附属図書館長、村岡共通教育部長、福田産学連携支援センター長、中山フロンティア科学実験総合センター長、芋生大学教育研究企画センター長から、席上配付資料により各学部等の報告があった。

4. その他

- (1) 平成19年度科学研究費申請に対するインセンティブ付与について
碓理事から、平成19年度科学研究費申請に対するインセンティブ付与について、科学研究費を獲得した場合は獲得金額の1%を配分すること、理由なく申請しなかった場合は研究費を10%減額することを本日の役員会に提案する予定である旨報告があった。
- (2) 学生からの投書に対する教員の対応について
碓理事から、学生からの意見箱の投書や学生相談室の相談事例の中で、教員個人に対する意見や苦情が見受けられ、その都度学生支援課を中心に、必要な場合は当該部局長等にお話しし対応している状況にはあるが、学生とのトラブル等を未然に防ぐためにも、現在設けているオフィスアワーの活用・少人数教育の活用を図り、学生と多く接触する等学生との信頼関係をもってほしいことの要請があった。

(3) 平成 1 7 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

学長から、国立大学法人評価委員会から平成 1 7 年度に係る業務の実績に関する評価の中間報告が出されたが、1 7 年度の取組は望むような形で評価されたと思っていること、最終的な評価結果が届いたらお知らせする旨の報告があった。

(4) 部長級の人事異動について

大谷理事から、席上配付資料により平成 1 8 年 1 0 月 1 日付け施設環境部長の人事異動について報告があった後、梶川部長から挨拶があった。

(5) 飲酒運転について

学長から、飲酒運転をしないように徹底してほしい旨要請があった。

(6) 入試について

学長から、新聞等で大学院の入試出題ミスの記事を見かけるが、大学院に限らず入試のことに関して出題ミスがないように心を引き締めてほしい旨要請があった。

(7) 次回教育研究評議会の開催について

学長から、次回の教育研究評議会は 1 0 月 2 6 日 (木) 1 3 時を予定している旨報告があった。